



～はげましあって楽しく子育て～

《参加者から一言》

《参加したママさんより一言》

Nさん：10日で4ヶ月になります。初参加です。

Wさん：2回目の参加です。5ヶ月になります。

Kさん：2回目の参加です。8ヶ月になります。

Mさん：初めての参加です。今2ヶ月です。

Tさん：4ヶ月です。3回目の参加になります。

M-1さん：2回目の参加です。5ヶ月になります。

M-2さん：初参加です。上の子は今月4歳になります。サークルに参加しないかと勧められていたが予定があつてなかなか参加できなかった。上の子は完全母乳でした。

みーちゃん：肝付町で開業助産師をしています。訪問などもしています。

《質疑応答》

おっぱいの大きさについて

Kさん：右ばかり吸うので大きさが左右違う。止めたら同じ大きさに戻りますか？

なぎささん：おっぱいは左右差がありました。卒乳した今もそのままです。

Wさん：気をつけて左右両方あげるようにしています。

Tさん：左右違います。大きい方をよく欲しがります。よくでているのかな？

M-2さん：上の子でおっぱいは左右違った。マッサージとかをしてもらった。それでも左右違うので一生このままかと諦めていた。

なぎささん：みなさん同じ悩みをですね。裸になるわけではなかったのですがパッドを入れたりして工夫していました。

出産時の母乳育児支援

M-2さん：母乳育児は普通だと思っていた。一人目は実家の高知で出産して、支援があり順調だった。

鹿屋では母乳育児だと「すごいねえ、母乳がでるんだ。」と言われる。ミルクを足されるし、母乳で頑張れって言われない。入院中は泣いて早く退院したいと思った。入院する前から看護師さんに完全母乳でいきたいと伝えていたが伝達が不十分で一人一人に伝えていかなくてはいけなかった。3日位おっぱいがでないなども教えてもらえずおっぱいが出ないねと言われ悲しんでいたお母さんが何人もいた。おっぱいマッサージがあると聞いていたので期待していたが乳首を触るだけで「でないねえ。」と言われた。退院時は病院のスタッフに「私たちと考えが違うから母乳育児で頑張ってください。」と言われた。みんなが嫌な人ではなかったがショックだった。

なぎささん：最初の出会って大切ですね。

M-2さん：病院は「産後はゆっくり休んでください」という方針。でも、帰ってからが大変。やっていかないといけないから休んでる場合じゃない。預けると勝手にミルクも与えられるし…。

なぎささん：預けたらかえって心配で楽にはならない。授乳した方が母体の回復は早いと言われている。みなさんは入院中はどうでしたか？

Tさん：ミルク缶が部屋に置いてあった。母乳の大切さは母親学級で教えてもらったが、吸えば吸うほどでるとは知らなかった。妊娠中にもっと母乳について勉強する機会があればと思った。

Mさん：出産した病院は初乳を飲ませてくれた。母乳分泌が悪かったが哺乳瓶を嫌がったので母乳で頑張った。母親学級ではあまり母乳が大切という話はなかったが、ヨガ教室で母乳について話があった。

Kさん：母乳は簡単に出るものだと思っていた。夜中30分おきにギャーギャー泣いていたのでノイローゼになりそうだった。

Sさん：東京で出産しました。自然に育てたいと思っていた。「とにかく吸わせましょう」と言われた。

離乳食と母乳

Wさん：離乳食を開始したらどのくらいの量を食べさせて、母乳もどのくらい与えたらいいのでしょうか？

Mさん：離乳食はどの位食べさせてよいか分からなかった。食べさせるにもアトピー体質もあってアレルギーが心配だった。妹のこどもが食べているのを欲しそうにしていたのであげてみると美味しそうに卵製品を食べていた。

M-2さん：上の子の時は、開始は遅くてもいいと思っていた。欲しそうにしたら離乳食を開始しようと思っていた。実際開始すると手づかみでご飯を食べてぐちゃぐちゃにするので食事に時間は恐怖だった。すごく汚れるので下には新聞紙を敷い食べさせています。下の子には大人のものを取り分けて食べさせようと考えています。

床や壁が汚れてしまうと「何しているの!」とつい怒ってしまう。食べるのが楽しいと思うのが大切なので遊びから始めていい。クチャクチャしながら手についたご飯を食べて次を食べるようになった。

なぎささん：手先を使うことで感覚が育ち、食べようという意欲も育ちます。分からない物を口にに入れて食べれるのか学習しているんですね。

M-2さん：夫は「母乳があげられないから離乳食は僕が食べさせる」という。夫に預けた時にレトルト食品を買って食べさせたが泣いて嫌がった。「母乳を飲ませているから離乳食を食べてくれないんだ」と夫が言うので、「自分で食べてみたら?」と言ったら「食べてみたら美味しくない」と納得したようだ。祖母に預ける時は、勝手に何でも与えないでと言うと角が立つので、手作りの離乳食を準備して預けるようにした。

文：もも